

木曽地域農業入門講座で視察研修を行いました！

○実施日 6月19日（木）

○場 所 上松町のほ場

○内 容

定年退職者や移住者、子育てが終わったお母さんなどを対象に、少しでも農業に興味を持ってもらうことを狙いとして、木曽地域農業入門講座を開講しています。

本講座では、木曽郡内で意欲的に取り組む農家の活動の様子を見たり、声を直接聞く、「農家視察研修」をカリキュラムに盛り込んでいます。農家の方の実体験を参考にさせていただくとともに、木曽地域の振興品目を学んでいただくことを目的としています。

今回は、現在 JA 木曽花き部会とともに振興を検討している「アメリカテマリシモツケ」・「ディアボロ」等の花木を栽培している農家さんを視察させていただきました。

「ディアボロ」は実物（みもの）・葉物（はもの）花木として出荷でき、比較的育てやすく収穫・出荷の手間も少ないことから、省力品目として期待されている花木です。

受講生4名が出席し、農家さんから経営概況をご説明いただいた後、栽培ほ場の様子も見せていただきました。また、JA 木曽の技術員さんからは「ディアボロ」の市場動向についてご説明いただきました。

受講生からは、「野菜は労力がかかるため、省力品目として検討したい」などの前向きな感想がありました。また、視察先の農家さんからも、「意見交換ができてよかった」との感想があり、有意義な視察研修となりました。



写真1：ディアボロ



写真2：視察研修の様子